メール無害化ソリューション「Secure Data Sanitization for E-mail」、SMTP を利用するすべてのメールサーバに対応

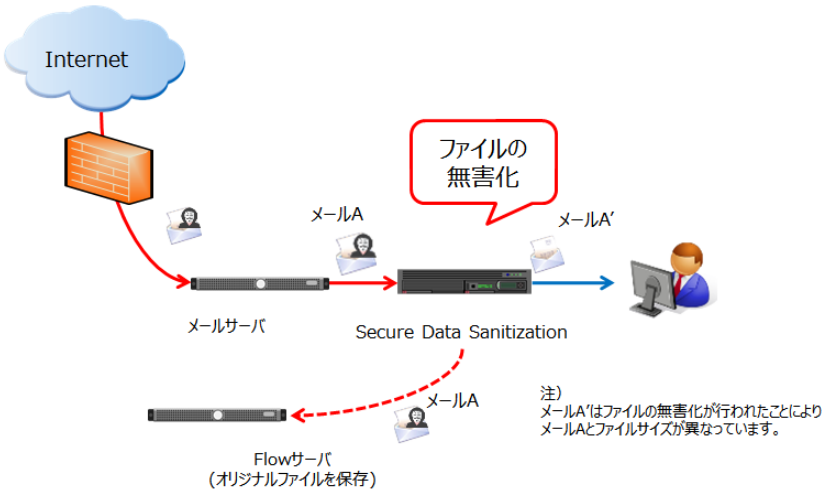
2016 年 1 月 26 日
株式会社アズジェント
（JASDAQ・コード番号 4288）

セキュリティ及び運用管理ソリューションの提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：杉本隆洋、JASDAQ：4288、以下、アズジェント）の販売するメール無害化ソリューション「Secure Data Sanitization for E-mail」（以下、SDS for Email）が、Sendmail、Postfix など SMTP を利用するすべてのメールサーバに対応しました。

SDS は、ファイルがマルウェアを含んでいるかもしれない「可能性」を重要視し、外部から入ってくるすべてのファイルを無害化（サニタイズ）するセキュリティ製品です。一般的にエクスプロイト（脆弱性を利用した攻撃をするためのスクリプトやプログラム）やマルウェアはファイルのメタデータや空ビットスペース、マクロの中に潜んでいることから、これらのデータをチェック、ファイルに不要なデータ部分を削除し、再構築することで、無害化を行います。海外では、セキュリティ要件の厳しい政府機関、発電所、航空宇宙産業、金融などで採用されています。

SDS for E-mail は、メールの添付ファイルの無害化に特化した無害化製品です。Word、Excel といった Office ファイルはもちろん、PDF、画像ファイルなどさまざまなファイルの無害化を行います。今まで連携可能なメールサーバが Microsoft Exchange のみであったため、導入可能な環境が限定されていました。この為、多くの導入検討ユーザより、他のメールサーバにも対応して欲しいとの要望をいただいていました。この要望に応え、SMTP を利用するメールサーバすべてに対応しました。これにより、多くの組織がメールの無害化を行うことが可能となります。

＜メール添付ファイルの無害化イメージ＞



【Secure Data Sanitization for E-mail】

開発元：VOTIRO 社（所在地：イスラエル）　CEO and Co-Founder：Itay Glick

販売開始：2016 年 2 月 1 日

販売価格：500 ユーザ ¥6,270,000～（税抜、初年度保守含）

特長：

- 自動でファイルの無害化処理を実施
- 業務で用いられるほとんどのアプリケーションのファイルタイプを無害化（Microsoft Office ファイル、PDF、画像ファイル、圧縮ファイル等）
- Exe 等の実行可能ファイルをブロック
- Flow サーバにオリジナルファイルを残すことで証跡を保存

【アズジェント会社概要】

会社名：	株式会社アズジェント （Asgent, Inc.）
所在地：	〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
代表取締役社長：	杉本 隆洋 （すぎもと たかひろ）
TEL：	03-6853-7401（代表）
資本金：	7 億 7,111 万円
取引銀行：	みずほ銀行、三井住友銀行 他

【記事ご掲載の際の読者からのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
TEL：03-6853-7402　FAX：03-6853-7412　E-mail：info@asgent.co.jp
http://www.asgent.co.jp/

【報道資料についてのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
広報担当：横田　TEL：03-6853-7417　　E-mail：yokota@asgent.co.jp

※　文中に記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。